

## プリント配線板製造用レーザープロッターの新鋭機を発売 ～高密度・小型・軽量の高性能プリント基板に対応～

大日本スクリーン製造株式会社(本社：京都市上京区/社長：石田 明)は、プリント配線板製造のマスターパターンフィルム作成用のレーザープロッター「ラスタグラフRG-7000」を開発、5月25日から販売します。

ノートパソコン、モバイルPC、携帯機器など電子情報機器の高性能化に伴う電子部品の高密度化、小型化、軽量化によって、プリント基板業界ではBGA(ball grid array)やCSP(chip size package)といったアレイ状の端子をもつ多ピンLSI・パッケージを搭載したビルドアップ基板が製造されるようになり、それらの基板のマスターパターンを作成するレーザープロッターに対して、高画質・高速処理などの要求がますます高くなっています。それらのニーズに応える製品として、当社は「RG-4500/6500」をはじめとするプロッターを開発、好評を博してきましたが、このたび発売する「RG-7000」ではさらに高速高精度描画を実現。CAD/CAMシステムからのデータを高速にラスタ変換、高精細多チャンネルビームによるスパイラル状の描画を可能にしました。

なお、6月2日から東京・有明、東京ビッグサイトで開催されるJPCA99展に「RG-7000」の実機展示を行います。

### 特長

1. 小径ビーム、独自のアルゴリズムとマルチビーム描画方式の採用により高速・高精度描画を実現し、高品質高密度なマスクフィルムが得られる。画素ピッチは2μmと4μmの2種類が選択でき、さらに1μmピッチ仕様もオプションで準備。パターンに応じた画素ピッチでマスク作成作業ができる。描画スピードは従来のマルチビーム描画をさらに多チャンネル化することにより2倍以上の高速化(当社比)を実現。
2. 新ドラム吸着方式の採用により、従来フィルムサイズ変更時に必要であったマスクシートが不要。さらにフィルム供給カセットのデュアル化と併せ、異なるサイズ(6種類中2種類選択)のフィルムを自動装填・排出。また、フィルム供給カセットの高さを下げ、配置に傾斜をつけることで作業性が向上。
3. 光源には、長寿命、低消費電力の半導体レーザーを採用。インシャルコストとランニングコストを低減。
4. 最新のワークステーションにより高速データ処理を実現。データ変換と描画を同時並行処理できるためプロッターの待ち時間が少なく、生産性が向上。
5. 「RG-7000」は、広範囲なガーバー準拠フォーマットに対応し、CAD/CAMシステムとのネットワークが可能。各種パラメータは、ASCIIファイルで指示できるため、フォーマット情報やアパチャー情報、配置情報などの作成をCAD/CAMシステム側で処理可能。



レーザープロッターの新鋭機「RG-7000」

この画像の印刷用データ(解像度300dpi)は、下記URLよりダウンロードできます。

(<http://www.screen.co.jp/press/photo.html>)

### < 国内標準販売価格(消費税別) >

5,800万円～6,500万円  
(仕様により異なる)

### < 年間販売台数 >

初年度 40台

## 仕様

### 入力

媒体 : ネットワーク  
フォーマット : ガーバー

### 出力

記録方式 : 外面ドラム描画  
画素ピッチ : 2 $\mu$ m、4 $\mu$ m、1 $\mu$ m(オプション)  
出力速度 : 画素ピッチ2 $\mu$ m : 47.4 mm / 分  
: 画素ピッチ4 $\mu$ m : 94.8 mm / 分  
: 画素ピッチ1 $\mu$ m : 23.7 mm / 分(オプション)  
有効描画サイズ : 700 $\times$ 800 mm (最大フィルム720 $\times$ 825mm 使用時)  
フィルムサイズ : 720 $\times$ 825 mm、711 $\times$ 813 mm、711 $\times$ 711 mm  
(巾 $\times$ 長さ) 610 $\times$ 813 mm、610 $\times$ 711 mm、508 $\times$ 610 mm  
(ただし、上段カセットにセット可能なフィルムサイズは711 $\times$ 711 mm、  
610 $\times$ 711mm、508 $\times$ 610 mm)  
フィルム : レーザープロッター用フィルム (波長670nm、厚さ0.175 mm)  
オートローダー : 標準装備(供給カセット100枚 $\times$ 2(最大)搭載、収納カセット50枚)

## 選択付属品

- ・出力変換高速化キット
- ・微細ピッチ(1 $\mu$ m)仕様
- ・増設ディスク
- ・フィルム現像機
- ・搬送装置

## [ お客様からの製品に関するお問い合わせ先 ]

東京(東日本地区): 精密機器営業1課 伊藤(TEL 03 3989 3716)  
関西(西日本地区): " 営業2課 高橋(TEL 075 662 7241)